

# 開創七百年記念 聖天堂・庫裡落慶法要厳修

# 泉蔵院だより

## 第18号

発行／真言宗智山派泉蔵院  
住所／〒340草加市新里町三三三  
TEL／048(937)5327  
FAX／048(927)7036  
平成二十四年九月発行



職衆入堂

当日は雨天の為、清泉会館からのお練り行列は中止となりましたが、予定通り落慶法要を厳修致しました。

午前十時三十分、当山ご詠歌講のお唱えする同行和讃奉詠の中、会奉行を先頭に職衆八名、導師の順に入堂。法螺貝の音色が堂内二杯に響き渡り、厳かな雰囲気の中、導師である住職が壇致しました。

四月十四日(土)、泉蔵院開創七百年を記念し、聖天堂庫裡落慶法要を厳修致しました。本来は昨年五月七日に行う予定でしたが、東日本大震災の影響を考慮、延期し、規模を縮小しての開催ということになりました。

言葉が述べられました。法要の中、導師により落慶慶讃の文が奉読されました。應長元年(西暦三三年)、宥阿和尚開山以来、今日の落慶に至るまでの経緯をご本尊不動明王にご報告申し上げました。

法要は堂内に参列されました

全ての方の心がつになるような素晴らしいものでした。

法要に続き、記念式典に於いて事業経過

報告並びに会計報告を行いました。続いて、聖天堂庫裡の建設に際し設計を担当されました無遮代表 川村典夫様、建設を担当されました山田建設株式会社代表取締役 山田清次様に、住職より感謝状と記念品が授与されました。又、開創七百年記念事業の環として、境内に青銅製燈籠を、ご奉納頂きました総代、世話人及び有志の方を代表し、総代の飯田弘之様、世話人の岡田善一様に感謝状と記念品を贈呈致しました。

記念式典が終了し、記念撮



感謝状を受ける飯田総代

影、祝宴と運び、落慶式全てが無事終了致しました。

寺院方祝宴の中締めの際、ご挨拶された法類の僧正様が「今日の雨は我々の心の汚れを洗い流してくれる仏様の慈しみの雨だと思えます」とご挨拶されておりました。

開創七百年事業に際し、聖天堂及び青銅製燈籠建立に御浄財を、奉納賜りました檀信徒の皆様を始め、有志の方々に感謝申し上げますと共に、落慶式にご協力頂きました全ての方に衷心より深く感謝申し上げます。ご報告とさせていただきます。



本堂一杯の参列者



# 聖天堂 奉納 「障壁画」完成

約一ヶ年前に依頼した聖天堂に奉納する「障壁画」がこの程、完成しました。

この日本画は聖天尊にふさわしい「鳳凰」(二対)を題材にした絵で、四国須崎市在住の片岡宣久画伯に依るものであります。

これより聖天堂内陣に納めるところですが、二度納めると、外陣よりは見えなくなりません。よって、この絵をお堂に納める前に一日だけ本堂に展示して有縁の方々にご覧頂こうと思っております。つきましては下記の通り展示します。



## 記

合のつく方、又、興味のある方は是非ご覧頂きたく、ここにご案内申し上げます。

一、展示日時  
十月六日(火)  
午前九時～午後四時

一、展示場所 本堂

## 東日本大震災～慰霊と復興に向けて～ 「写経」で生きる力を 「写経会」開催



祈りと願いを「形」にしてお届けしたいとの趣旨で行われているものです。この趣旨に賛同して、当山でも「写経会」を開催致しました。

まず初めに参加者と共に震災で犠牲になられた方々に対し法楽を捧げました。続いて写経に移り、静まりかえった本堂の中で約一時間の間「文字二文字に思いを託し写経させて頂きました。書き上がった写経をご本尊にお供えし、再度法楽を捧げ無事終了しました。

七月十二日に写経会と自宅写経で御奉納頂きました。

でした。呼吸は生きています。限り行うものですので皆さんもご自身の呼吸を意識して健康を手に入れませんか？

ました五十巻を二巻千円以上の納経料と共に総本山智積院へ送付致しました。

最終的には総本山智積院より被災地寺院へ写経と併せて納経料を奉納致します。

総本山智積院では、この「写経」を平成二十五年度の二月中旬まで募集していますので、この機会に自宅写経をし、被災地に皆様の真心をお届け頂きたいと思っております。尚、写経用紙は寺務所にありますので、「写経」をされたい方は寺務所にお問い合わせ下さい。

お布施、燈明料をお供え頂きました事、心より厚く感謝申し上げます。

## 大施餓鬼会厳修

八月十六日(木)午後二時より大施餓鬼会を厳修致しました。

当日は晴天に恵まれ、三十六度の猛暑の中でありましたが、大勢の方にお参りをして頂きました。

今回は川口市新堀にある正源寺住職荒井真道僧正よりご法話をして頂

きました。法話の後半で坐禅や瞑想で行う呼吸法についてお話頂き、息を吐き切ることが大事であると説明して頂きました。

息を吐き切ることにより脳内の伝達物質セロトニンが分泌されるのバランスが整えられ、結果的に身心の健康につながるというお話

健康につながるというお話

ご法話







第3回となる『子供ふれあい道場』を開催致しました。当山では隔年ごとに午前午後と開催時間を変えております。今年は午前の開催となり、男子7名女子9名、合計16名の元気な子供達と共に有意義なひと時を過ごしました。

例年の如く、始まりの自己紹介では少し緊張した子供達の表情が印象的でした。



お経の練習では初めてお唱えするせいか、少し声が小さい子が多かったように思います。続いて食事の際にお唱えする「食作法」をお唱えしました。命を頂くということ。食べることの大切さ、食事が出来るまでの多くの方の労力に対し、感謝する心を持つ事の大切さ等を説明致しました。



次に住職から、本堂内、境内の仏様の説明を受けた子供達は真剣な様子で聞いていました。説明の後に鐘をついてもらいましたが、「除夜の鐘」に参加している子が多く、慣れた様子でついていました。



続いて瞑想の修行を行いました。今年は皆姿勢が良く、警策で叩かれる子は少なかったです。

瞑想の後に何人かの子が志願して叩かれていました。少し痛かったようですが、叩かれることを経験することも大事なことだと思います。

その後の掃除は外回廊のぞうきがけをしてもらいました。皆で協力し、きれいに拭いてくれました。

昼食の際、朝練習した食作法を皆で唱えました。子供達は昼食のカレーライスとサラダを喜んで食べていました。

午後は、写仏用の観音様の絵に思い思いの色を塗ってもらいました。

今年の工作は万華鏡作製キットを使い、万華鏡を作ってもらいました。通常はキットに入っている用紙を使うのですが、今回は工作の前に塗ってもらった観音様の用紙を貼ってもらい、一人一人オリジナルの万華鏡を作製することが出来ました。



色々な色のスパンコールを中に入れるのですが、入れる量や色を変えると様々な模様が見えるので、子供達には色々な物を入れて覗いて欲しいです。

次に万華鏡を御本尊様にお供えし、朝練習したお経を皆で一緒にお唱えしました。

この後、子供達が楽しみにしていたスイカ割りをしました。目かくしをし、木刀を持った子供達が周りの声援を受け、スイカめがけておもいきり木刀を振り下ろしていました。



スイカをかすめる子、全く当たらない子、当たっても割れない子、見事命中した子、それぞれにスイカ割りを楽しんでいました。スイカ割りの後に冷えたスイカを皆で頂きました。とても暑い日だったので、子供達は喜んで食べていました。

スイカ割りを楽しんだ後、本堂に於いて今日一日の思い出を作文に書いてもらいました。



そして、最後の修了式で、子供達一人一人に修了証書を手渡し、無事修行が終了しました。

今年も多くの方の協力により無事終了できましたことに感謝申し上げます。

来年は午後1時からの開催予定です。誰でも参加できますのでお友達をお誘い合わせの上、たくさんの方々の参加をお待ちしております。



第一・第二草加聖地霊園  
春彼岸会法要・ミニコンサート開催



三月十七日(土)  
午後二時より泉蔵院本堂に於いて草加市演奏家協会所属の三名の演奏家の方々にミニコンサートが開かれました。クラリネット、フルート、バイオリンの合奏で、当日の悪天候を包み込むような穏やかな調子が本堂杯に流れました。参加された方々も優雅な時を堪能されていました。その後、春彼岸会法要を厳修し、ご参列頂きました方々にご焼香を手向けて頂きました。それぞれ縁ある故人の安らかなることを至心にお祈りされておりました。

尚、コンサートはどなたでも自由に聴くことが出来ますので、来年開催の際は、大勢の方に聞きにいらして頂きたいと思っております。

花まつり法要厳修

四月六日(金)、当山に詠歌講参列のもと、お釈迦様の誕生



をお祝いし花まつり法要を厳修致しました。

当日は風が少しありましたが、堂内の法要は穏やかな雰囲気の中、無事終了致しました。法要の後、本堂前にお飾りしました花御堂にて法楽を捧げ、お釈



々にご参拝頂きたいと思っております。

迦様の誕生仏に甘茶をかけてお参りしました。

花御堂は四月六日(金)から八日(日)までの三日間、本堂正面にお飾りし、多くの方々が誕生仏に甘茶をかけてお参りされました。

毎年行いますので、来年は更に多くの方々にご参拝頂きたいと思っております。

仏教の教え

「迷悟我にあれば  
発心すれば即ち至る」

【般若心経秘鍵】

私達は日常生活の中で常に自分の外側に答えを探そうとしているのではないのでしょうか？

この言葉はお大師様が説かれた「般若心経秘鍵」の言葉です。迷いも真

活に追われ、自分の心を見つめる余裕すら無くなっていきます。忙しい日々の中でも、自分の心を見つめる時間を持ち、仏様の安らかな心境を獲得するよう努力したいものです。

ホームページのご案内

当山では平成22年元旦よりホームページを開設しております。寺の活動や事業等について広くお知らせし、理解と関心を持っていただければと願っております。是非ご覧頂きますよう御案内申し上げます。

泉蔵院ホームページアドレス <http://www.senzoin.com>

編集  
雑記

今年は夏にロンドンオリンピックが開催され、連日熱戦が繰り広げられました。選手たちはオリンピックに向け4年間努力し、本番に臨みますが、試合当日のコンディションを整えていくことは大変なことだと思います。日本は金7個、銀14個、銅17個と選手達の努力が結果しオリンピック最多、38個のメダル獲得に結び付きました。懸命に戦った選手達に心から敬意を表します。

私達も日々何かしら行動していますが、オリンピック選手とはいかないまでも、何かに対して努力し、実りある日々を送りたいものであります。(小宮山学道)

今後の行事案内

九月十九日～二十五日…秋彼岸

大護摩供

落語寄席

午後三十分

大護摩供

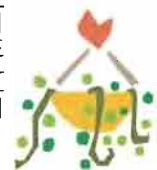
午後二時三十分

除夜の鐘

午後十時四十五分

元朝大護摩供

午前〇時



十二月三十日…除夜の鐘

午後十時四十五分

元朝大護摩供

午前〇時

平成二十五年月日…